

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区西港町61-21

団体名 福岡小松フォークリフト株式会社 北九州支店

代表者 支店長 尾崎一弥

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	ふくおかこまつふおーくりふと かぶしきかいしゃ きたきゅうしゅうしてん	
団体名	福岡小松フォークリフト株式会社 北九州支店	
(ふりがな)	おざき かずや	
代表者氏名	尾崎 一弥	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 西港町61-21
	主たる事業所	福岡県福岡市東区馬出3-3-1
事業概要	1, フォークリフト、ミニ建機、各種物流機器の販売 2, フォークリフトのリリース・レンタル 3, 製品の修理およびアフターサービス（北九州支店、新門司営業所の取組みについても、一括して申請を行います）	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	サービス業（他に分類されないもの）	
従業員数（企業のみ）	101～300人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://www.f-kl.jp	

連絡先

担当部署	北九州支店
担当者	尾崎 一弥
電話番号	093-581-7731
メールアドレス	kazuya_ozaki@km.lift.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> ・燃料使用量の削減に向けた目標を設定、組織内に周知し、必要に応じて指導 ・エコドライブの取り組み状況について、組織内に周知し、必要に応じて指導 ・アイドリングストップの取組の継続 ・「脱炭素化に向けたイノベーションの推進」として、フォークリフトのバッテリー化(脱炭素化)の営業活動を実施 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
						9.4	環境(1)ア		
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> ・紙、段ボール、空き缶・空き瓶・ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底 	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール9	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
						9.4	環境(2)イ		
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					<ul style="list-style-type: none"> ・市内事業者を優先して調達 ・西鉄グループグリーン購入ガイドラインに基づき、環境に配慮したグリーン購入および調達を推進 	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	
								ターゲット	具体的な取組
						13.3	環境(2)イ		
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> ・社内業務改善活動を実施 ・コンプライアンスに関する情報を定期的に掲示および教育を実施 ・フォークリフトのメンテナンス時の安全に関するマニュアルを作成し、実施に取り組んでいる 	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
						9.4	環境(1)ア		
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> ・「脱炭素化に向けたイノベーションの推進」として、バッテリーフォークリフトの販売促進 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
						9.4	環境(1)ア		
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					<ul style="list-style-type: none"> ・有休取得、時間外労働削減の推進 ・育児・介護に関する短時間勤務制度の導入 ・テレワーク、フレックスタイム制度の導入 	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
						8.5	社会(1)イ		
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					<ul style="list-style-type: none"> ・「パートタイム・有期雇用労働法」が求める同一労働・同一賃金を実施 ・パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人権本位、能力本位の採用を実施 ・西鉄グループ人権・同和問題推進委員会を設置し、人権に関する情報を周知する掲示や、毎年実施する人権研修を通じ、啓発活動を行っている。 	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
						8.5	社会(1)イ		
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント防止に関する規程を整備し、社内に周知 ・ハラスメントに対する相談窓口および社外のホットラインを設置 	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
						8.8	社会(1)イ		
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> ・従業員に対して、定期的に健康診断やスクリーニング検査を実施 ・健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施 	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
						8.8	社会(1)イ		
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> ・業務常会を実施し、従業員のスキルアップの場を提供している ・雇用形態を問わず希望者が利用できる、通信教育やeラーニング、研修等の教育プログラムを整備している。 	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	
								ターゲット	具体的な取組
						4.4	社会(1)イ		
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> ・反社会的勢力に対する基本方針を策定し、従業員および社外に周知 ・贈収防止と公正な取引に関する方針を策定し、従業員および社外に周知 ・個人情報保護ガイドラインを策定し、従業員および社外に周知 ・情報セキュリティ対策を推進 ・コンプライアンスに関する情報を定期的に掲示 	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	
								ターゲット	具体的な取組
						16.5	社会(2)ウ		
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> ・(グループ共通)SDGsコンセプトブックの作成 ・BCPを策定 	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	
								ターゲット	具体的な取組
						13.1	社会(2)ウ		

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的価値)を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年 9月 30日

団体名 福岡小松フォークリフト株式会社

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

【経済】フォークリフトを使用する現場の脱炭素を推進し、持続的に利用することができる物流現場の構築に貢献する。
 【社会】フォークリフトを使用する現場の脱炭素を推進し、アフターフォローで安全・安心な現場づくりに貢献する。
 【環境】フォークリフトを使用する現場の脱炭素を推進し、環境負荷軽減に貢献する。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	北九州市が管轄する現場（市場、ごみ処理施設、港湾等）及び市内で稼働するエンジン式フォークリフトのバッテリー化を推進する事で脱炭素化に取組む。	指標 (KPI)	バッテリーフォークリフト(2~3t)の年間販売台数	指標
社会	○		目標値		環境 (1) ②
環境	○		その他 (その他の場合) (2025) 年	2016~2020年度 155台 ↓ 2021~2025年度 200台	具体的な取組 環境 (1) ア
経済			指標 (KPI)		指標
社会			目標値		
環境			(その他の場合) () 年		具体的な取組
経済			指標 (KPI)		指標
社会			目標値		
環境			(その他の場合) () 年		具体的な取組

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 福岡小松フォークリフト 株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
99 その他（市と連携した取組み）	「世界の環境首都」として都市ブランド構築を目指す北九州市において、市の管轄現場および市内フォークリフト稼働現場の環境改善を目的とした脱炭素（フォークリフトの電動化）の取組みに貢献する。
8 地域コミュニティ活動への参加	西港臨海工業団地振興会の清掃活動「西港グリーン清掃」への参加を実施している。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。